

別記様式第1

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検結果報告書

令和4年3月31日

宮古島市役所 殿

届出者

住所：宮古島市平良字久貝819-11

氏名：株式会社 パイオニア

電話番号：0980-72-1526

下記のとおり消防用設備等（特殊消防用設備等）の点検を実施したので、消防法第17条の3の3の規定に基づき報告します。

記

防火対象物	所在地	宮古島市平良字西里186番地		
	名称	宮古島市役所 平良庁舎		
	用途	(15) 項 イ		
	規模	地上 7 階	地下 1 階	延べ面積 8,560.66 m ²
消防用設備等（特殊消防用設備等）の種類等	消火器具・屋内消火栓設備・スプリンクラー設備・泡消火設備 自動火災報知設備・防排煙制御設備・非常警報器具及び設備 誘導灯及び誘導標識・連結送水管設備・非常電源（自家発電設備）			
※受付欄		※経過欄		※備考

- 備考・1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 消防設備士又は消防設備点検資格者が点検を実施した場合は、点検を実施した全ての者の情報を別記様式第3に記入し、添付すること。
 3 消防用設備等又は特殊消防用設備等ごとの点検票を添付すること。
 4 ※印欄は、記入しないこと。

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検結果総括表

(その1)

名 称	宮古島市役所 平良庁舎		防 火 管 理 者	
所 在 地	宮古島市平良字西里186番地		点検実施 責 任 者	表示登録会員番号 53 株式会社 パイオニア <input type="text"/>
点検種別	機器点検・総合点検・ (設備等設置維持計画 による点検)	点検年月日	令和4年3月19日 ~ 令和4年3月19日	
設 備 名	点 検 結 果		措 置 内 容	立 会 者
	判 定	不良内容		
消火器具	良・不良	備考欄記載		<input type="text"/>
屋内消火栓設備	良・不良	備考欄記載		
スプリンクラー設備	良・不良	備考欄記載		
泡消火設備	良・不良	備考欄記載		
自動火災報知設備	良・不良	備考欄記載		
防排煙制御設備	良・不良	備考欄記載		

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 判定欄は、正常の場合は「良」に、不良の場合は「不良」に○印を付し、不良内容欄にその内容を記入すること。

3 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

設 備 名	点 検 結 果		措 置 内 容	立 会 者
	判 定	不 良 内 容		
非常警報器具 及び設備	○良 不良			<div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 100px; margin: auto;"></div>
誘導灯 及び 誘導標識	良・○不良	備考欄記載		
連結送水管設備	○良 不良			
非常電源 (自家発電設備)	○良 不良			
	良・不良			

火器 1^{*} この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 判定欄は、正常の場合は「良」に、不良の場合は「不良」に○印を付し、不良内容欄にその内容を記入すること。

3 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消火器具点検票

名称	宮古島市役所 平良庁舎						防火管理者	
所在	宮古島市平良字西里186番地						立会者	<input type="text"/>
点検種別	機器点検	点検年月日	令和4年3月19日 ~ 令和4年3月19日					
点検者	資格 番号	点検者 所属会社	社名		TEL			
	氏名		株式会社 パイオニア		72-1526			
		住所						
		宮古島市平良字久貝819-11						
点検項目	点検結果						措置内容	
	消火器の種別							
	A	B	C	D	E	F		判定
機 器 点 検								
設置状況	設置場所	○					○	
	設置間隔	×					×	備考欄記載
	適応性	○					○	
	耐震措置	/					/	
表示・標識	○						○	
消火器の外形	本体容器	○					○	
	安全栓の封	○					○	
	安全栓	○					○	
	使用済みの表示装置	○					○	
	押し金具・レバー等	○					○	
	キャップ	○					○	
	ホース	○					○	
	ノズル・ホーン・ノズル栓	○					○	
	指示圧力計	/					/	
	圧力調整器	/					/	
	安全弁	/					/	
	保持装置	/					/	
	車輪（車載式）	/					/	
ガス導入管（車載式）	/					/		

備考

- この用紙は、日本産業規格A4とすること。
- 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること、Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。
- 判定欄は、正常な場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消火器の内部部等機能	本体容器	○							○		
	内容筒等	/							/		
	液面表示	/							/		
	消火剤	性状	○							○	
		消火剤量	○							○	
	加圧用ガス容器	○							○		
	カッター・押し金具	○							○		
	ホース	○							○		
	開閉式ノズル・切替式ノズル	/							/		
	指示圧力計	/							/		
	使用済みの表示装置	/							/		
	圧力調整器	/							/		
	安全弁・減圧孔 (排圧栓を含む。)	/							/		
	粉上り防止用封板	○							○		
	パッキン	○							○		
	サイホン管・ガス導入管	○							○		
ろ過網	/							/			
放射能力	○							○			
消火器の耐圧性能	/							/			
簡易消具	外形	/	/	/	/	/	/	/	/		
	水量等	/	/	/	/	/	/	/	/		

備考
 消火器設置台数 ・粉末加圧式 6型 39本 ・粉末蓄圧式 6型 8本 ・粉末蓄圧式 10型 10本
 B1階～R階に設置されている粉末加圧式6型消火器39本は全て製造年が10年以上経過している為、
 本体容器の耐圧試験もしくは取替が必要と思われます。
 B1階 組合事務所前、組合事務所内の消火器は未設置です。

測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	秤	W-02		タニタ(株)				
	キャップスハナ			ハツタ				

機種名	設置数	点検数	合格数	要修理数	廃棄数
外観点検					
粉末加圧式 6型	39	39	39	0	0
粉末蓄圧式 6型	8	8	8	0	0
粉末蓄圧式 10型	10	10	10	0	0
機能点検					
粉末加圧式 6型	39	39	39	0	0
粉末蓄圧式 6型	8	1	1	0	0
粉末蓄圧式 10型	10	1	1	0	0

備考
 1 この用紙は、日本産業規格A4とすること。
 2 消火器の種類欄は、該当するものについて記入すること、Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。
 3 判定欄は、正常な場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消 火 器 維 持 台 帳

名 称 宮古島市役所 平良庁舎

No.1

No.	設 置 場 所	種 別	製造会社	型式(消第)	製造番号	製造年	種 類	機能点検	表示板	備 考
1	B1階 労働組合前	YA-6X	ヤマト	23~359	048750	2012	蓄圧	○	○	
2	" EV前	ME-6B	モリタ	14~15	011420	2010	加圧	○	○	耐圧試験もしくは 取替が必要
3	" 駐車場(中)	FM2000X	ヤマト	30~9	005598	2020	蓄圧	○	○	
4	" 駐車場(奥)	FM2000X	ヤマト	30~9	005599	2020	蓄圧	○	○	
5	" 車両管理室前	FM2000X	ヤマト	30~9	005628	2020	蓄圧	○	○	
6	" 変電室	ME-6B	モリタ	14~15	011369	2010	加圧	○	○	耐圧試験もしくは 取替が必要
7	" 書庫前	FM2000X	ヤマト	30~9	005627	2020	蓄圧	○	○	
8	" 書庫室	FM2000X	ヤマト	30~9	005601	2020	蓄圧	○	○	
9	" 消火ポンプ前	FM2000X	ヤマト	30~9	005625	2020	蓄圧	○	○	
10	" 発電機室	FM2000X	ヤマト	30~9	005626	2020	蓄圧	○	○	
11	1階 階段前	ME-6B	モリタ	14~15	011419	2010	加圧	○	○	耐圧試験もしくは 取替が必要
12	" 会計課	YP-6	ヤマト	23~194	001962	2012	加圧	○	○	
13	" 納税課	ME-6B	モリタ	14~15	016648	2010	加圧	○	○	耐圧試験もしくは 取替が必要
14	" 給湯室	ME-6B	モリタ	14~15	016644	2010	加圧	○	○	耐圧試験もしくは 取替が必要
15	" 警備室前	ME-6B	モリタ	14~15	016637	2010	加圧	○	○	耐圧試験もしくは 取替が必要
16	" 市民生活課	ME-6B	モリタ	14~15	016610	2010	加圧	○	○	耐圧試験もしくは 取替が必要
17	2階 EV前	ME-6B	モリタ	14~15	016643	2010	加圧	○	○	耐圧試験もしくは 取替が必要
18	" 高齢者支援課	ME-6B	モリタ	14~15	011417	2010	加圧	○	○	耐圧試験もしくは 取替が必要
19	" 給湯室	ME-6B	モリタ	14~15	011418	2010	加圧	○	○	耐圧試験もしくは 取替が必要
20	" 北階段前	ME-6B	モリタ	14~15	016633	2010	加圧	○	○	耐圧試験もしくは 取替が必要
21	" 賦課徴収室	ME-6B	モリタ	14~15	016629	2010	加圧	○	○	耐圧試験もしくは 取替が必要
22	" 後期高齢者医療係	ME-6B	モリタ	14~15	016636	2010	加圧	○	○	耐圧試験もしくは 取替が必要
23	3階 EV前	ME-6B	モリタ	14~15	016630	2010	加圧	○	○	耐圧試験もしくは 取替が必要
24	" 秘書係給湯室	ME-6B	モリタ	14~15	016632	2010	加圧	○	○	耐圧試験もしくは 取替が必要
25	" 廊下前	ME-6B	モリタ	14~15	016611	2010	加圧	○	○	耐圧試験もしくは 取替が必要
26	" 給湯室(2)	ME-6B	モリタ	14~15	016583	2010	加圧	○	○	耐圧試験もしくは 取替が必要
27	" 行政管理係	ME-6B	モリタ	14~15	016520	2010	加圧	○	○	耐圧試験もしくは 取替が必要
28	" 用度管財係	ME-6B	モリタ	14~15	016612	2010	加圧	○	○	耐圧試験もしくは 取替が必要
29	4階 EV前	ME-6B	モリタ	14~15	016639	2010	加圧	○	○	耐圧試験もしくは 取替が必要
30	" 福祉政策課	ME-6B	モリタ	14~15	016638	2010	加圧	○	○	耐圧試験もしくは 取替が必要

屋内消火栓設備点検票							
名称	宮古島市役所 平良庁舎			防火管理者			
所在	宮古島市平良字西里186番地			立会者	□		
点検種別	機器・総合	点検年月日	令和4年3月19日～令和4年3月19日				
点検者	資格番号	点検者 所属会社	社名 (株)パイオニア TEL 72-1526				
	氏名		住所 宮古島市平良字久貝819-11				
点検設備名	ポンプ	製造者名	(株)荏原製作所		電動機	製造者名	東芝(株)
		型式等	65FM-V20			型式等	IKK
点検項目		点検結果			措置内容		
		種別・容量等の内容	判定	不良内容			
機 器 点 検							
水 源	貯水槽	種別	床下水槽		○		
	水量		54 m ³		○		
	水状				○		
	給水装置		水位電極方式		×	備考欄記載	
	水位計				/		
	圧力計				/		
	バルブ類				○		
加 圧 送 水 装 置 式	電 動 機 の 制 御 装 置	周囲の状況	ポンプ室		○		
		外形	自立型専用		○		
		表示			○		
		電圧計・電流計	AC210 V 24 A		○		
		開閉器・スイッチ類	NFB50A		○		
		ヒューズ類	10 A		○		
		継電器			○		
		表示灯			○		
		結線接続			○		
		接地	D種接地		○		
予備品等			○				

- 備考、1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第2

屋内消火栓設備 (その2)

加 圧 送 水 方 式 装 置	起 動 装 置	直接 操作部	周囲の状況	ポンプ室	○		
			外形		○		
			表示		○		
			機能		○		
		遠隔 操作部	周囲の状況	消火栓BOX内	○		
			外形	押しボタン	○		
			表示		○		
			機能	専用 兼用	○		
		遠隔 起動部	周囲の状況		/		
			外形		/		
			機能		/		
		起 動 用 水 圧 開 閉 装 置	圧力スイッチ	設定圧力 MPa	/		
	起動用圧力タンク		MPa	/			
	機能		作動圧力 MPa	/			
	電 動 機	外形		○			
		回転軸		○			
		軸受部		○			
		軸継手		○			
	ポ ンプ	機能		○			
		外形		○			
		回転軸		○			
		軸受部		○			
		グランド部		○			
		連成計・圧力計	-0.45/3.8	○			
		性能	0.53MPa450ℓ/min	○			
	呼 水 装 置	呼水槽	100 L	○			
		バルブ類		○			
自動給水装置			○				
減水警報装置			○				
フート弁			○				
性能試験装置		○					
高架水槽方式		MPa	/				
圧力水槽方式		MPa	/				
減圧のための措置			/				

- 備考、
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第2

屋内消火栓設備 (その3)

配管等	管・管継手			○			
	支持金具・つり金具			○			
	バルブ類			○			
	ろ過装置			/			
屋内消火栓箱等	逃し配管			○			
	消火栓箱	周囲の状況		○			
		外形	埋込型 15台		○		
		表示			○		
	ホース・ノズル	外形	1号消火栓	ホース ノズル径 15m×2本13mm		○	
			易操作性1号消火栓・2号消火栓・広範囲型2号消火栓	ホース ノズル径 m×本 mm		/	
		操作性				/	
		ホースの耐圧性能				○	
		消火栓開閉弁				○	
	表示灯		専用 兼用		/		
	始動表示灯				○		
	使用方法の表示				○		
	降下装置	周囲の状況			/		
		外形			/		
		表示灯			/		
表示機能			/				
耐震措置				○			
総 合 点 検							
ポンプ方式	起動性能等	加圧送水装置		/			
		表示・警報等		/			
		電動機の運転電流	A	/			
	運転状況			/			
	放水圧力		MPa	/			
	放水量		ℓ/min	/			
高架水槽方式・ 圧力水槽方式	減圧のための措置			/			
	放水圧力		MPa	/			
	放水量		ℓ/min	/			
備考	不良内容 呼水槽ボールタップ不良						
	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	
	回路計	KEW1019R		共立電気計器㈱			
絶縁抵抗計	MODEL3316		共立電気計器㈱				

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

スプリンクラー設備点検票						
名称	宮古島市役所本庁舎			防火 管理者		
所在	宮古島市平良字西里186番地			立会者	<input type="text"/>	
点検種別	機器・総合	点検年月日	令和4年3月19日 ~ 令和4年3月19日			
点検者	<input type="text"/>	点検者	社名(株)パイオニア TEL 72-1526			
		所属会社	住所 宮古島市平良字久貝819-11			
点検 設備名	ポンプ	製造者名	(株)荏原製作所		電動機・ 内燃機関	
		型式等	100MSFP2615		製造者名 東芝電機 型式等 TIKK DCK8 15KW	
点検項目		点検結果			措置内容	
		種別・容量等の内容	判定	不良内容		
機 器 点 検						
水 源 (水道の用に供 する水管を水源 とするものを除 く。)	貯水槽	種別 床下水槽	○			
	水量	54 m ³	○			
	水 状		○			
	給水装置		○			
	水位計		○			
	圧力計		○			
	バルブ類		○			
加 圧 送 水 装 置 方 式	電 動 機 ・ 内 燃 機 関 の 制 御 装 置	周囲の状況	○			
		外形	○			
		表示	○			
		電圧計・電流計	AC210 V 23A	○		
		回転計	1800 r/min	○		
		開閉器・スイッチ類	MCB100A	○		
		ヒューズ類	5・10 A	○		
		継電器		○		
		表示灯		○		
		結線接続		○		
		接地	D種接地	○		
予備品等		○				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第3

スプリンクラー設備(その2)

加 圧 送 水 装 置	起 動 装 置	手 動 式 起 動 操 作 部	周 围 の 状 況		/		
			外 形		/		
			表 示		/		
			機 能		/		
	動 装 置	自 動 式 起 動 装 置	起 動 用 水 圧	開閉装置	圧 ス イ ッ チ	設定圧力 0.3 MPa	○
				機 能	起 動 用 圧 力	MPa	/
				機 能	作 動 圧 力	0.3 MPa	○
		火 災 感 知 装 置	感 知 器	専 用 兼 用	/		
			閉 鎖 型 SPヘッ ド	72℃	○		
	電 動 機 ・ 内 燃 機 関	外 形		○			
		回 転 軸		○			
		軸 受 部		○			
		軸 継 手		○			
		燃 料 能		○			
	ポ 方 式	外 形		○			
		回 転 軸		○			
		軸 受 部		○			
		グ ラ ン ド 部		○			
		連 成 計 ・ 圧 力 計	-0.02/7.0	○			
		性 能	0.6 MPa 700 L/m	○			
	呼 水 装 置	呼 水 槽	100 L	○			
		バ ル ブ 類		○			
		自 動 給 水 装 置		×	備考欄記載		
		減 水 警 報 装 置	電極棒方式	○			
		フ ー ト 弁	100A	○			
	性 能 試 験 装 置		○				
	補 助 水 槽	貯 水 槽		/			
水 状			/				
給 水 装 置			/				
バ ル ブ 類			/				
高 架 水 槽 方 式		MPa	/				
圧 力 水 槽 方 式		MPa	/				
減 圧 の た め の 措 置			/				

- 備考: 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第3

スプリンクラー設備(その3)

配管等	管・管継手			○		
	支持金具・つり金具			○		
	バルブ類			○		
	ろ過装置			/		
	逃し配管			/		
	流水検知装置二次側配管			○		
送水口	標識			○		
	周囲の状況			○		
	外形			○		
スプリンクラーヘッド	標識			○		
	外形			○		
	感熱障害			○		
	散水分布障害			○		
流水検知装置・圧力検知装置	未警戒部分			○		
	適応性			○		
	バルブ本体等		0.54 MPa	○		
	リターディング・チャンバー			○		
	圧力スイッチ		設定圧力 0.3MPa 作動圧力 0.3MPa	○		
音響警報装置・表示装置			/			
減圧警報装置			/			
一斉開放弁(電磁弁を含む。)			/			
排水設備			/			
補助散水栓箱等	補助散水栓箱	周囲の状況		/		
		外形		/		
		表示		/		
	ホース・ノズル	外形	ホース m × ノズル径 本 mm	/		
		操作性		/		
	補助散水栓開閉弁			/		
	表示灯			/		
	使用方法の表示			/		
	降下装置	周囲の状況		/		
		外形		/		
表示灯			/			
表示機能			/			
耐震措置			○			

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

総 合 点 検						
閉鎖型スプリンクラー設備	ポンプ方式	起動性能等	加 圧 送 水 装 置		/	
			表 示 ・ 警 報 等		/	
			電 動 機 の 運 転 電 流	A	/	
			運 転 状 況		/	
		放 水 圧 力	MPa	/		
		減 圧 の た め の 措 置		/		
	高架水槽	方式等	表 示 ・ 警 報 等		/	
			放 水 圧 力	MPa	/	
			減 圧 の た め の 措 置		/	
	水道連結式	方式	放 水 圧 力	MPa	/	
			減 圧 の た め の 措 置		/	
	開放型スプリンクラー設備	ポンプ方式	起動性能等	加 圧 送 水 装 置		/
表 示 ・ 警 報 等					/	
電 動 機 の 運 転 電 流				A	/	
運 転 状 況					/	
一 斉 開 放 弁				/		
減 圧 の た め の 措 置				/		
高架水槽		方式等	表 示 ・ 警 報 等		/	
			一 斉 開 放 弁		/	
			減 圧 の た め の 措 置		/	
水道連結式		方式	一 斉 開 放 弁		/	
			減 圧 の た め の 措 置		/	

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第3

スプリンクラー設備(その5)

補助式水栓	ポンプ	起動性能等	加 圧 送 水 装 置		/			
			表 示 ・ 警 報 等		/			
			電 動 機 の 運 転 電 流	A	/			
			運 転 状 況		/			
	方 式		放 水 圧 力	MPa	/			
			放 水 量	L/min	/			
			減 圧 の た め の 措 置		/			
	高 架 水 槽 等		表 示 ・ 警 報 等		/			
			放 水 圧 力	MPa	/			
			放 水 量	L/min	/			
		減 圧 の た め の 措 置		/				
備	<p>不良内容 呼水槽ボールタップ不良</p>							
考								
測定機器	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名
	絶縁抵抗計	MODEL3316		共立電気計器㈱				
	回路計	KEW1019R		共立電気計器㈱				

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

泡消火設備点検票

名称	宮古島市役所 平良庁舎			防火管理者	
所在	宮古島市平良字西里186番地			立会者	<input type="text"/>
点検種別	(機器)・総合	点検年月日	令和4年3月19日 ~ 令和4年3月19日		
点検者	資格 番号	点検者 所属会社	社名	TEL	
	氏名		株式会社 パイオニア	72-1526	
設備名	ポンプ	製造者名 (株)荏原製作所	電動機	製造者名 (株)東芝電気	泡消火薬剤 混合装置
		型式等 65MCP4 67.5		型式等 IKK7.25KW	
製造者名		製造者名		製造者名	
型式等		型式等		型式等	
点検項目		点検結果			措置内容
		種別・容量等の内容	判定	不良内容	
機 器 点 検					
水源	貯水槽	種別	地下水槽	○	
	水量		54 m ³	○	
	水状			○	
	給水装置		ボールタップ	○	
	水位計			/	
	圧力計			/	
	バルブ類			○	
加圧送水装置	電動機の制御装置	周囲の状況	B1F消火ポンプ室	○	
		外形	ユニット型	○	
		表示		○	
		電圧計・電流計	210 V 30 A	○	
		開閉器・スイッチ類	MCB50A	○	
		ヒューズ類	5 10 A	○	
		継電器		○	
		表示灯		○	
		結線接続		○	
		接地	D種接地	○	
予備品等		○			

備考

- 1 この用紙は、日本産業規格 A 4 とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄には、該当事項に○印を付すること。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

加 圧 送 水 装 置	起 動 機 能	周囲の状況	地下駐車場	○			
		外形	開閉弁	○			
		標識		○			
		機能		○			
	装 置	自動式起動装置	圧力スイッチ	設定圧力 0.3 MPa	○		
			起動用圧力	0.9 MPa	○		
		火知感装置	感知器	専用 兼用	/		
			閉鎖型SPヘッド		○		
	電 動 機	外形			○		
		回転軸		1750rpm	○		
		軸受部		グリス潤滑	○		
		軸継手		フランジ式	○		
	ポ ン プ	機能			○		
		外形			○		
		回転軸		1800rpm	○		
		軸受部		グリス潤滑	○		
		グラウンド部		-0.035	○		
		連成計・圧力計		-0.05 / 0.35	○		
	呼 水 装 置	性能		0.35 MPa 450 ℓ/min	○		
		呼水槽		100 ℓ	○		
		バルブ類		仕切り弁1、逆止弁1	○		
		自動給水装置		ボールタップ方式	○		
		減水警報装置		電極方式、ブザー	○		
	式 装 置	フート弁		VUIT-65	○		
		性能試験装置			○		
高架水槽方式			MPa	/			
配 管 等	圧力水槽方式		MPa	/			
	減圧のための措置			/			
配 管 等	管・管継手			×	備考欄記載		
	支持金具・つり金具			×	備考欄記載		
	バルブ類			×	備考欄記載		
	ろ過装置		Y型ストレーナー	×	備考欄記載		
	逃し配管			×	備考欄記載		

- 備考
- 1 この用紙は、日本産業規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄には、該当事項に○印を付すること。
 - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

泡貯蔵槽等 消火薬剤	消火薬剤貯蔵槽			○			
	消火薬剤		300	φ	○		
	圧力計		0.15	MPa	○		
	バルブ類				○		
泡混合装置等 消火薬剤	外形				○		
	薬剤混合装置		プレッシャープロポーションナー		○		
	加力送液装置				○		
泡放出口	外形		フォームヘッド×161個		○		
	泡放出障害				○		
	未警戒部分				○		
流圧水検知装置	バルブ本体等		1.5-14Kgf/cm3		○		
	リターディング・チャンバー				○		
	圧力スイッチ		設定圧力	作動圧力	○		
	音響警報装置・表示装置		電子ブザー		○		
一斉開放弁(電磁弁を含む。)					/		
防護区画 (高発泡を用いる設備に限る。)	区画変更等				/		
	開口部の自動閉鎖装置				/		
非常停止装置(高発泡を用いる設備に限る。)					/		
泡放射用器具格納箱等	補助散水栓箱	周囲の状況				/	
		外形				/	
		表示				/	
	ホース・ノズル	外形		ホース	ノズル径	/	
		ホースの耐圧性能		m×	本 mm	/	
	ホース接続口				/		
	開閉弁				/		
表示灯				/			
耐震措置					○		

- 備考
- 1 この用紙は、日本産業規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄には、該当事項に○印を付すること。
 - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

総 合 点 検								
固定式の泡消火設備	ポンプ方式	起動性能等	加圧送水装置		/			
			表示・警報等		/			
			電動機の運転電流	A	/			
			運転状況		/			
		一斉開放弁		/				
		分布等	低発泡を用いるもの		/			
	高発泡を用いるもの			/				
	減圧のための措置				/			
	高架水槽方式等	表示・警報等	一斉開放弁		/			
			分布等	低発泡を用いるもの		/		
			高発泡を用いるもの		/			
		減圧のための措置				/		
移動式の備		ポンプ方式	起動性能等	加圧送水装置	MPa	/		
				表示・警報等	ℓ/min	/		
	電動機の運転電流				/			
	運転状況				/			
	減圧のための措置				/			
	発泡倍率等				/			
高架水槽方式等	表示・警報等	発泡倍率等	MPa	/				
		発泡倍率等	ℓ/min	/				
		減圧のための措置				/		
備考	<p>不良内容 配管が全体的に腐食しているため、改修が必要です。</p>							
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	絶縁抵抗計	MODEL3316		共立電気計器㈱				
	回路計	KEW1019R		共立電気計器㈱				

- 備考
- 1 この用紙は、日本産業規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄には、該当事項に○印を付すること。
 - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

自動火災報知設備点検票

名称	宮古島市役所 平良庁舎		防火管理者		
所在	宮古島市平良字西里186番地		立会者	<input type="text"/>	
点検種別	<input checked="" type="radio"/> 機器・総合	点検年月日	令和4年3月19日 ~ 令和4年3月19日		
点検者	資格番号	点検者所属会社	社名	TEL	
	氏名		株式会社 パイオニア	72-1526	
設備名	受信機	製造者名	能美防災工業(株)		
		型式等	受第63~17~1号		
点検項目		点検結果			措置内容
		種別・容量等の内容	判定	不良内容	
機 器 点 検					
予備電源 (内蔵型・非常電源)	外形表示	ニッカド 2009年製	○		
	※端子電圧	DC24V, 6Ah/5HR	○		
	※切替装置	DC 24 V	○		
	※充電装置		○		
	※結線接続		○		
	※結線接続		○		
受信機	周囲の状況	1階 守衛室	○		
	外形表示	P型1級	○		
	警戒区域の表示装置		○		
	電圧計		V	/	
	スイッチ類		○		
	ヒューズ類	0.5~3 A	○		
	※継電器		○		
	表示灯		○		
	通話装置	発信機~受信機	○		
	※結線接続		○		
中継器	接地	D種接地工事	○		
	附属装置	副受信機	○		
	※火災表示等	蓄積式		○	
		アナログ式		/	
		二信号式		/	
	※注意表示	その他		/	
	回路導通		○		
設定表示温度等		/			
感知器作動等の表示		○			
予備品等		○			

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すること。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不用。

感 状 況	外 形		○		
	警 戒 部 分		○		
	感 知 区 域		○		
	適 応 性		○		
	機 能 障 害		○		
知 感 知 器	※ スポット型	(差動) (定温(再)) 熱アナログ	○		
	分 布 型	空 気 管 式	/		
		熱電対式・熱半導体式	/		
		感 知 線 型	/		
器	※ 煙感知器	ス ポ ッ ト 型	イオン (光電) アナログ	×	備考欄記載
		分 離 型	/		
	※ 炎 感 知 器	赤外線 紫外線	/		
	※ 多信号感知器・複合式感知器		/		
	遠隔試験機能を有する感知器		/		
発 信 機	周 囲 の 状 況		○		
	外 形	P型1級	○		
	表 示		○		
	押しボタン・送受話器		○		
	表 示 灯	DC24V	×	備考欄記載	
音 響 装 置	外 形	150φ	○		
	取 付 状 態		○		
	音 圧 等		×	備考欄記載	
	鳴 動 方 式	(一斉) 区分 相互 (再鳴動)	○		
※ 蓄 積 機 能		/			
※ 二 信 号 機 能		/			

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すること。
 - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 - 6 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整理状況等を記入した書類を添付すること。
 - 7 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不用。

自動試験機能	予備電源・非常電源		/		
	受信機の火災表示		/		
	受信機の注意表示		/		
	受信機・中継器の制御機能・電路		/		
	感知器		/		
	感知器回路・ベル回路		/		
無線機能		/			
総 合 点 検					
同時作動		/			
※ 煙感知器等の感度		/			
地区音響装置の音圧		/			
※ 総合作動		/			

備考	不良箇所
	No.1 B1F 書庫室 煙感知器 不差動 2個
	No.12 1F 税務課 煙感知器 不差動 1個
	No.14 2F 男子トイレ前 表示灯 不点灯
	No.19 3F 男子トイレ前 表示灯 不点灯
	No.22 3F 市長室、応接室 煙感知器 不差動 2個
	No.27 5F 経済工務委員会 煙感知器 不差動 1個
	No.28 5F コピー室 煙感知器 不差動 1個
	No.28 5F 会議室前通路、図書室前通路 煙感知器 不差動 2個
	No.31 6F 資料室 煙感知器 不差動 4個
	No.31 6F 正・副議長室 煙感知器 不差動 4個
	No.31 6F 常任委員会 煙感知器 不差動 2個
	No.35 7F TV録音室 煙感知器 不差動 1個
No.35 7F 総合盤 ベル不良	

測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	加煙試験器	FTGJ001-Z		能美防災	普通騒音計	TM-102		TENMARS
	加熱試験器	HK-3		能美防災	絶縁抵抗計	MODEL3316		共立電気計器㈱
	回路計	KEW1019R		共立電気計器㈱	煙感知器用感度試験器	JFA-2		日本工業会

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すること。
 - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 - 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整理状況等を記入した書類を添付すること。
 - 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不用。

No.	警戒区域 名称	感 知 器												地 区 音 響 装 置	発 信 機	点 検 結 果				
		差 動 式			定 温 式			熱 ア ナ ロ グ ス ポ ツ ト	煙 式											
		分 布 型			ス ポ ツ ト	ス ポ ツ ト	※ 感 知 線		ス ポ ッ ト 型			分 離 型								
		空 気 管 式	熱 電 対 式	熱 半 導 体 式					イ オ ン 化 式	光 電 式	イ オ ン 化 ア ナ ロ グ 式	光 電 ア ナ ロ グ 式	光 電 式				光 電 ア ナ ロ グ 式			
						非 蓄 積	蓄 積	非 蓄 積	蓄 積		非 蓄 積	蓄 積		非 蓄 積	蓄 積					
1	地下1階 書庫				7	1							6					3	1	×
2	〃 中央監視室				8	1							3					1	1	○
3	〃 組合事務所				12								2							○
4	〃 駐車場				12															○
5	〃 駐車場				13															○
6	〃 駐車場				17															○
7	1階 会議室				9	1							6					1	1	○
8	〃 市民生活課												4					1	1	○
9	〃 展示コーナー				2								1							○
10	〃 東側階段												4							○
11	〃 西側階段												4							○
12	〃 税務課												3							×
13	〃 会計課				1								5							○
14	2階 会議室				6	3							2					1	1	×
15	〃 企画調整課				1								4					1	1	○
16	〃 中央吹き抜き												8							○
17	〃 地域振興班												5							○
18	〃 市民ロビー吹き抜き				2								5							○
19	〃 会議室				5	5							2					1	1	×
	小 計				95	11							64					9	7	
備 考																				

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 受信機の表示番号又は警戒区域図ごとに個数を記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検の際措置した内容は備考欄に記入すること。
 4 警戒区域内の感知器の個数が1の場合、階ごとに感知器の個数を記入すること。

No.	警戒区域 名称	感 知 器											地 区 音 響 装 置	発 信 機	点 検 結 果					
		差 動 式			定温式			熱 ア ナ ロ グ 式 ス ポ ット 型	煙 式											
		分 布 型		ス ポ ット 型	ス ポ ット 型	※ 感 知 線 型	ス ポ ッ ト 型				分 離 型									
		空 気 管 式	熱 電 対 式				熱 半 導 体 式		イ オ ン 化 式	光 電 式	イ オ ン 化 ア ナ ロ グ 式	光 電 ア ナ ロ グ 式				光 電 式	光 電 ア ナ ロ グ 式			
			非 蓄 積	蓄 積	非 蓄 積	蓄 積	非 蓄 積	蓄 積	非 蓄 積	蓄 積	非 蓄 積	蓄 積								
20	〃 図書資料室				2								4					1	1	○
21	3階 総務課													4						○
22	〃 市長室					1								8						×
23	〃 会議室				5	3								4				1	1	○
24	〃 社会教育課 他				1									4				1	1	○
25	〃 教育長室他													3						○
26	〃 教育施設課他													3						○
27	5階 選挙管理委員会				7	3								3				1	1	×
28	〃 経済公務委員会 他				1									7				1	1	×
29	〃 商工観光課													7						○
30	〃 電算室				8									4						○
31	〃 資料室				3	1								5				1	1	×
32	6階 正・副・議長室				1									5				1	1	○
33	〃 常任委員会				2	2								7						○
34	〃 議場				4									3				1		○
35	〃 TV録音室				2									2				1	1	×
36	7階 EV機械室													1				1		○
	小 計				36	10								74				10	8	
					131	21								138				19	15	
備 考																				

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 受信機の表示番号又は警戒区域図ごとに個数を記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検の際措置した内容は備考欄に記入すること。
 4 警戒区域内の感知器の個数が1の場合、階ごとに感知器の個数を記入すること。

防排煙制御設備点検票

防火扉 シャッター・ガンバー 垂れ壁 非常錠・その他

名称	宮古島市役所 平良庁舎		防 火 者	
所 在	宮古島市平良字西里186番地		立 会 者	
点検種別	機器・総合	点検年月日	令和4年3月19日～令和4年3月19日	
点 検 者	資格 番号	点 検 者 所属会社	社名	(株)パイオニア TEL 72-1526
	氏名		住所	宮古島市平良字久貝819-11
点 検 設 備 名	連制 御 動器	製造者名	能美防災工業株	型 式 等
	連動制御盤			受第63～17～1号
	操作盤			設置数 1 台
点 検 項 目		点 検 結 果		措 置 内 容
		種別・容量等の内容	判定 不良内容	
機 器 点 検				
予備電源・非常電源 (内蔵型)	外形	ニッカド 2009年製	○	
	表示	6Ah/5HR	○	
連 動 制 中 御 繼 器 器	周囲の状況	1階守衛室	○	
	外形	複合R型	○	
	作動・確認表示装置	16/20L 回線	○	
	電 圧 計	26 V	○	
	ス イ ッ チ 類		○	
	表 示		○	
手動開閉装置	予備品等		○	
	周囲の状況		○	
自 動 起 動 装 置 器 等	外形		○	
	感知区域		○	
	適 応 性		○	
	機 能 障 害		○	
自 動 開 錠 装 置	周囲の状況		○	
	外形		○	
	取付状態		○	
音 装 置	外形		○	
	取付状態		○	

備考 1 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 2 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 3 措置内容欄には点検の際措置した内容を記入すること。

予備電源 非常電源 (内蔵型)	端子電圧			○				
	切替装置			○				
	充電装置			○				
	結線接続			○				
※ 連動 制御 装置	スイッチ類			○				
	ヒューズ類			○				
	継電器			○				
	表示灯			○				
	結線接続			○				
	接地			○				
	附属装置			/				
	作動表示			○				
御継 器	確認表示			○				
	回路導通			○				
※手動開閉装置				○				
※自動 装置	感知器	熱感知器		/				
	感知器	煙感知器		×	備考欄記載			
※自動開錠装置				○				
※音響装置				/				
総 合 点 検								
同時作動				/				
煙感知器感度				/				
総合作動				/				
配 線 抵 抗	絶縁	電源回路	MΩ	/				
	緑	感知器回路	MΩ	/				
	抵	制御回路	MΩ	/				
	抗	附属回路	MΩ	/				
備考	不良内容 B1F 東側階段防火戸 煙感知器(3種) 不差動 1F 東側階段防火戸 煙感知器(3種) 不差動 4F 西側階段防火戸 煙感知器(3種) 不差動							
測 定 機 器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	加煙試験器	FTGJ001-Z		能美防災				
	煙感知器用 感度試験機	JFA-2		日本工業				

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4 とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 措置内容には、点検の際措置した内容を記入すること。
 - 5 ※印のあるものについては、(その3)の措置数欄に表示回路ごとの数量を記入すること。

防排煙制御設備点検票

(防火扉 シャッターカーボン 垂れ壁 非常錠・その他)

番号 No.	表示回路 名称	設置数											総合点検		点検結果	措置内容				
		連動中継器	手動開閉装置	自動起動装置				自動開錠装置					音響装置	※ 煙感知器						
				感知器		防火扉 (S)	防火扉 (W)	シャッター	カーボン	垂れ壁	非常錠	その他		製造番号			感度濃度 ΔV			
				熱感知器	光電式															
1	B1F東側階段防火戸				1	1														×
2	1F東側階段防火戸				1	1													×	
3	1F西側シャッター				1			1											○	
4	2F東側階段防火戸				1	1													○	
5	2F垂れ壁				1					1									○	
6	2F西側階段防火戸				1	1													○	
7	3F東側階段防火戸				1	1													○	
8	3F西側階段防火戸				1	1													○	
9	4F東側階段防火戸				1	1													○	
10	4F垂れ壁				1					1									○	
11	4F西側階段防火戸				1	1													×	
12	5F東側階段防火戸				1	1													○	
13	5F西側階段防火戸				1	1													○	
14	6F東側階段防火戸				1	1													○	
15	6F西側階段防火戸				1	1													○	
16	7F東側階段防火戸				1	1													○	
合計					16	13		1		2										

備考

- 備考 1 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良事項および措置内容は、措置内容欄に記入すること。記入できない場合「備考」欄に詳細を記入する。
- 2 連動制御回路の回路ごとに数量を記入すること。
- 3 ※印のあるもので不良のものは、製造番号を記入すること。

非常警報器具及び設備点検票							
名称	宮古島市役所 平良庁舎			防火 管理者			
所在	宮古島市平良字西里186番地			立会者	□		
点検種別	機器・総合	点検年月日	令和 4年3月19日 ~ 令和 4年3月19日				
点検者	□	点検者 所属会社	社名	TEL			
			(株)パイオニア	72-1526			
点検設備名	操作部・ 複合装置	製造者名	TOA(株)		増幅器	製造者名 TOA(株)	
		型式等	EP-058			型式等 PA-2440	
点検項目		点検結果			措置内容		
		種別・容量等の内容	判定	不良内容			
機器点検							
非常電源 (内蔵型)	外形	形	ニッカド	○			
	表示	示	DC24V 6.0Ah	○			
	端子電圧	圧	DC27 V	○			
	切り替装置	置		○			
	充電装置	置		○			
非常ベル・自動式サイレン	起動装置	周囲の状況		/			
	操作部	外形	形	/			
		表示機能	能	/			
		電圧計	計	V	/		
	複合装置	スイッチ類	類	/			
		ヒューズ類	類	A	/		
		継電器	器	/			
	サイレン	表示灯	灯	/			
		接続地	地	/			
		予備品等	等	/			
		外形	形	/			
	ベル・サイレン	取付状態	態	/			
		音圧等	等	/			
		鳴動方式	式	一斉区分相互再鳴動	/		
	表示灯	灯	/				

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第14

非常警報器具及び設備 (その2)

放 送 器 備	起 動 装 置	周 囲 の 状 況	1F 警備員室	○			
		外 形		○			
		押 し ボ タ ン 等		○			
		発 信 機 ・ 非 常 電 話		/			
		自 動 火 災 報 知 設 備 と の 連 動		/			
	増 幅 器 等	周 囲 の 状 況			○		
		外 形	自立型		○		
		表 示			○		
		電 圧 計	AC110 V		○		
		ス イ ッ チ 類			○		
		保 護 板			○		
		ヒ ュ ー ズ 類	0.5~3 A		○		
		継 電 器			○		
		計 器 類			○		
		表 示 灯			○		
		結 線 接 続			○		
		接 地			○		
		回 路 選 択			○		
		2 以 上 の 操 作 部 等			/		
		遠 隔 操 作 器 の 連 動	防災無線室		○		
非 常 用 放 送 切 替			○				
※地震動予報等に係る放送切替			○				
回 路 短 絡			○				
音 声 警 報 音			○				
火 災 音 信 号			○				
マ イ ク ロ ホ ン			○				
予 備 品 等			○				
ス ピー カー	外 形			○			
	取 付 状 態			○			
	音 圧 等			○			
	鳴 動 方 式	一斉(区分)相互再鳴動		○			
	音 量 調 整 器			○			
表 示 灯			○				
警 鐘 ・ 等	周 囲 の 状 況			/			
	外 形			/			
	機 能			/			

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 - 票中※印のあるものは、消防法施行規則（昭和36年自治省令第6号）第二十五条の二第二項第三号りに規定する地震動予報等に係る放送を行う場合に限る。

誘導灯及び誘導標識点検票											
名称	宮古島市役所 平良庁舎				防火 管理者						
所在	宮古島市平良字西里186番地				立会者	□					
点検種別	機器点検		点検年月日	令和4年3月19日～令和4年3月19日							
点検者	□		点検者 所属会社	社名		TEL					
				(株)パイオニア		72-1526					
			住所		宮古島市平良字久貝819-11						
点検項目			点検結果				措置内容				
			種別・容量等の内容			判定			不良内容		
			避難口	通路	客席						
機器点検											
誘 導 灯	外箱・表示面	種類	○	/	/	○					
		視認障害等	○	/	/	○					
		外形	①	/	/	×	備考欄記載				
		表示	○	/	/	○					
	非常電源 (内蔵型)	外形	○	/	/	○					
		表示	○	/	/	○					
		機能	○	/	/	○					
	光源	①	/	/	×	備考欄記載					
	点検スイッチ	○	/	/	○						
	ヒューズ類	○	/	/	○						
結線接続	○	/	/	○							
信号 装 置 等	外形	/	/	/	/						
	結線接続	/	/	/	/						
	機能	/	/	/	/						

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

誘 導 標 識	外 形	/	/	/	/				
	視 認 障 害 等	/	/	/	/				
	採 光 又 は 照 明	/	/	/	/				
	※表 示 面 の 輝 度	/	/	/	/				
	※設 置 場 所 の 照 度	/	/	/	/				
	※※ヒ ュ ー ズ 類	/	/	/	/				
	※※結 線 接 続	/	/	/	/				
	※※※非 常 電 源	外 形	/	/	/	/			
		表 示	/	/	/	/			
		機 能	/	/	/	/			
備 考	設置台数 避難口 B級BL型 2台 通路 B級BL型 6台 不良内容 球切れ、器具破損 (1台) B1F 東側階段								
	測 定 機 器	機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名
	照 度 計	GODABILITY		ビーズ(株)					
	絶 縁 抵 抗 計	MODEL3316		共立電気計器(株)					

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 種別・容量等などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 - 票中※印のあるものは、消防法施行規則（昭和36年自治省令第6号）第28条の2第1項第3号ハ並びに第28条の3第4項第3号の2及び第10号に規定する蓄光式誘導標識、「誘導灯及び誘導標識の基準」（平成11年消防庁告示第2号）第5第3号(5)に規定する高輝度蓄光式誘導標識に限る。
 - 票中※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識に限る。
 - 票中※※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識のうち、内蔵型の電源を有するものに限る。

連結送水管 (共同住宅用連結送水管) 点検票						
名称	宮古島市役所 平良庁舎			防火管理者		
所在	宮古島市平良字西里186番地			立会者	<input type="text"/>	
点検種別	機器・総合		点検年月日	令和4年3月19日 ~ 令和4年3月19日		
点検者	<input type="text"/>	点検者所属会社	社名	TEL		
			住所	宮古島市平良字久貝819-11		
点検設備名	電動機	製造者名	ポンプ	製造者名		
		型式等		型式等		
点検項目		点検結果			措置内容	
		種別・容量等の内容	判定	不良内容		
機器点検						
送水口	周囲の状況		ポンプ室壁面	○		
	外形		双口型差込形	○		
	本体			○		
	標識			○		
放水用器具格納箱等	放水用器具格納箱	周囲の状況		/		
		外形		/		
		標識		/		
	ホース・ノズル	外形・機能	ホース m × ノズル径 本 mm	/		
		ホースの耐圧性能		○		
	放水口	周囲の状況		各階廊下	○	
外形			○			
標識			○			
開閉弁			○			
格納箱			/			
加圧送水装置	電動機の制御装置	周囲の状況		/		
		外形		/		
		表示		/		
		電圧計・電流計	V A	/		
		開閉器・スイッチ類		/		
		ヒューズ類		A	/	
		継電器		V	/	
		表示灯		/		
		結線接続		/		
接地	種接地	/				
予備品等		/				

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

加 圧 送 水 装 置	起 動 装 置	直 接 操 作 部	周 围 の 状 况		/		
			外 形		/		
			表 示 能		/		
		遠 隔 操 作 部	周 围 の 状 况		/		
			外 形		/		
			表 示 能		/		
	電 動 機		機 能	専 用 兼 用	/		
			外 形		/		
			回 転 軸		/		
			軸 受 部		/		
			軸 継 手		/		
			機 能		/		
	ポ ン プ		外 形		/		
			回 転 軸		/		
			軸 受 部		/		
			グ ラ ン ド 部		/		
			連 成 計 ・ 圧 力 計		/		
			性 能	M P a L / m i n	/		
	呼 水 装 置		呼 水 槽		/		
			バ ル ブ 類		/		
自 動 給 水 装 置				/			
減 水 警 報 装 置				/			
中 間 水 槽 等	中 間 水 槽	外 形		/			
		水 状		/			
		給 水 装 置		/			
		水 位 計		/			
配 管 等	管 ・ 管 継 手	外 形		○			
		配 管 の 耐 圧 性 能		○			
		支 持 金 具 ・ つ り 金 具		○			
		バ ル ブ 類		○			
		ろ 過 装 置		/			
		逃 し 配 管		/			
耐 震 措 置		○					

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

総 合 点 検								
加 圧 送 水 装 置		/						
電 動 機 の 運 転 電 流	A	/						
運 転 状 況		/						
備 考								
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

非常電源（自家発電設備）点検票（設備名 屋内消火栓設備）					
名称	宮古島市役所 本庁舎			防火管理者	
所在	宮古島市平良字西里186番地			立会者	<input type="text"/>
点検種別	機器・総合		点検年月日	令和4年3月19日～令和4年3月19日	
点検者	<input type="text"/>		点検者所属会社	社名	TEL
				(株)パイオニア 72-1526	
点検設備名	原動機	製造者名		発電機	製造者名
		型式等			型式等
点検項目		点検結果			措置内容
		種別・容量等の内容	判定	不良内容	
機器点検					
設置状況	周囲の状況	地下発電機室		○	
	区画等	キュービクル式 【キュービクル式外】		○	
	水の浸透			○	
	換気	自然	機械	○	
	照明			○	
	標識			○	
表示				○	
自家発電装置	原動機・発電機		種類:ディーゼル機関/ 300kW	○	
	冷却装置	ラジエータ、配管等		○	
		冷却ファン		○	
	潤滑油類			○	
	その他の付属機器類			○	
始動装置	※始動用蓄電池設備			/	
	始動用空気備	外形		/	
		空気だめ	MPa ↓	/	
		潤滑油類		/	
始動用燃料			/		

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 種別・容量等などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 - 票中※印のあるものは、非常電源（蓄電池設備）点検票を添付すること。

別記様式第24

非常電源（自家発電設備）（その2）

制 御 装 置	周囲の状況		発電機室	○		
	発電機盤		自立型	○		
	自動始動盤			○		
	補機盤			○		
	電源表示灯			○		
	表示灯			○		
	開閉器・遮断器			○		
	ヒューズ類		2~5 A	○		
	継電器			○		
保護装置			○			
計器類			○			
燃料容器等	外形	鉄板タンク	○			
	燃料貯蔵量	種類 A重油1970L	○			
冷却水タンク	外形	床上タンク	○			
	水量	200 L	○			
排気筒	周囲の状況	1F 発電機室南側	○			
	外形		○			
	貫通部		○			
配管			○			
結線接続			○			
接地			○			
始動性能			○			
運転性能	運転状況		○			
	換気		○			
停止性能	手動停止		○			
	自動停止		○			
耐震措置			○			
予備品等			○			

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 種別・容量などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 - 6 票中※印のあるものは、非常電源（蓄電池設備）点検票を添付すること。

別記様式第24

非常電源（自家発電設備）（その3）

総合点検																																							
接	地	抵	抗	種	Ω	/																																	
絶	縁	抵	抗		MΩ	/																																	
自家発電装置の接続部						/																																	
始動装置	※始動用蓄電池設備					/																																	
	始動用空気圧縮設備				L	/																																	
	始動補助装置					/																																	
保護装置						/																																	
※※ 運転性能	負荷運転				kW	/																																	
	内部観察等					○																																	
切替性能	運転切替性能					/																																	
	※蓄電池切替性能					/																																	
	始動用燃料切替性能					/																																	
備考	電気主任技術者 氏名及び番号 氏名：沖縄電気保安協会 <input type="text"/> 資格：第3種電気主任技術者 <input type="text"/> 内部観察等の最終実施年月（ 年 月）																																						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>機器名</th> <th>型式</th> <th>校正年月日</th> <th>製造者名</th> <th>機器名</th> <th>型式</th> <th>校正年月日</th> <th>製造者名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> </tr> </tbody> </table>								機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名																							
機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名																																

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 種別・容量等などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 - 票中※印のあるものは、非常電源（蓄電池設備）点検票を添付すること。
 - 票中※※印のあるものは、当該点検項目の最終実施年月を備考欄に記入し、別表第24第2項（6）に規定する運転性能の維持に係る予防的な保全策が講じられている場合は、当該保全策を講じていることを示す書類を添付すること。